



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月7日

上場会社名 株式会社T&K TOKA 上場取引所 東
 コード番号 4636 URL <https://www.tk-toka.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 至克
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括本部 (氏名) 関根 秀明 (TEL) 03-3963-0511
 統括副本部長
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	21,919	1.2	323	2.9	1,667	57.7	1,144	△32.0
2022年3月期第2四半期	21,648	6.7	314	—	1,057	—	1,683	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 3,159百万円(12.9%) 2022年3月期第2四半期 2,796百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	50.77	50.28
2022年3月期第2四半期	74.71	73.95

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	68,323	50,545	73.2
2022年3月期	70,306	48,296	68.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 50,023百万円 2022年3月期 47,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	30.00	40.00
2023年3月期	—	20.00			
2023年3月期(予想)			—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,600	0.3	740	224.0	2,480	24.5	1,600	△39.7	71.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 1社 (社名) 東華油墨国際 (香港) 有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期2Q	22,664,240株	2022年3月期	22,603,040株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年3月期2Q	284,814株	2022年3月期	50,214株
------------	----------	----------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年3月期2Q	22,536,540株	2022年3月期2Q	22,530,772株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 期末自己株式数は、株式交付信託が保有する当社株式 (2023年3月期2Q 234,600株、2022年3月期 一株) が含まれております。また、株式交付信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(2023年3月期2Q 234,600株、2022年3月期2Q 一株)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	対前期増減	対前期増減率
売上高	21,648	21,919	270	1.2%
営業利益	314	323	9	2.9%
経常利益	1,057	1,667	610	57.7%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	1,683	1,144	△539	△32.0%

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、緩やかな持ち直しの動きが続く一方、ウクライナ情勢等による不透明感や、中国やユーロ圏では一部に弱さや持ち直しテンポの鈍化が見られ、世界的な金融引き締めが進む中で金融資本市場の変動や物価上昇、供給面での制約などがみられました。このような状況は、当社グループにもエネルギー・物流・原材料コストの上昇および調達難をもたらしましたが、グループ会社間の連携により製品の供給継続を確保し、各地域への拡販に注力するとともに販売価格の改定を進め、また事業運営の効率化を推進いたしました。

売上高は、219億19百万円（前年同期比1.2%増）となりました。一般UVインキをはじめとする印刷インキは、海外市場を中心とした拡販に加え、幅広い製品において諸コスト上昇に対する販売価格への反映を進め増収となりましたが、機能性材料においてはF P Dの供給過剰による生産調整・在庫調整の影響からカラーフィルター用顔料分散液の出荷が大幅に落ち込み、上記結果となりました。

営業利益は、3億23百万円（前年同期比2.9%増）となりました。諸コストの増加に対し、幅広い製品において継続的に販売価格の改定に取り組み、また各地域への拡販を進めたことにより、増益となりました。

経常利益は主に為替差益の増加により、16億67百万円（前年同期比57.7%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は11億44百万円（前年同期比32.0%減）となりました。前年同期は香港の連結子会社の固定資産売却益を特別利益に計上していたことから、減益となりました。

なお、当社グループは印刷インキ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産については、前連結会計年度末に比べて19億83百万円減少し、683億23百万円となりました。主な増加要因は、有形固定資産3億77百万円、投資有価証券9億90百万円であり、主な減少要因は、現金及び預金24億23百万円、受取手形及び売掛金16億36百万円であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて42億32百万円減少し、177億78百万円となりました。主な減少要因は、支払手形及び買掛金6億8百万円、電子記録債務5億60百万円、短期借入金24億46百万円、1年内返済予定の長期借入金69百万円、長期借入金3億71百万円であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて22億49百万円増加し、505億45百万円となりました。主な増加要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益11億44百万円、為替換算調整勘定19億23百万円であり、主な減少要因は、役員向け株式交付信託による自己株式取得2億36百万円、配当金の支払い6億76百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

直近の業績動向を踏まえ、2022年5月10日に公表いたしました2023年3月期通期連結業績予想を修正いたしました。なお、当該予想に関する詳細は、本日公表いたしました「2023年3月期第2四半期累計期間における業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結子会社である東華油墨国際(香港)有限公司の清算に伴い、当第2四半期連結会計期間において、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,111	6,687
受取手形及び売掛金	12,326	10,690
電子記録債権	2,022	2,145
商品及び製品	4,894	5,069
仕掛品	433	352
原材料及び貯蔵品	2,628	2,639
その他	406	335
貸倒引当金	△481	△1
流動資産合計	31,341	27,919
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,867	25,305
機械装置及び運搬具	22,672	23,205
土地	7,740	7,892
その他	6,187	4,936
減価償却累計額	△37,024	△36,518
有形固定資産合計	24,443	24,821
無形固定資産	460	458
投資その他の資産		
投資有価証券	11,852	12,843
退職給付に係る資産	1,476	1,544
その他	741	1,286
貸倒引当金	△10	△550
投資その他の資産合計	14,060	15,124
固定資産合計	38,965	40,404
資産合計	70,306	68,323

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,195	6,586
電子記録債務	3,347	2,787
短期借入金	4,339	1,893
1年内返済予定の長期借入金	811	742
1年内償還予定の社債	10	10
リース債務	283	264
未払法人税等	572	694
賞与引当金	644	612
役員賞与引当金	11	16
事業整理損失引当金	36	2
その他	1,179	1,131
流動負債合計	18,433	14,742
固定負債		
社債	40	35
長期借入金	2,249	1,878
リース債務	516	414
退職給付に係る負債	255	280
その他の引当金	48	48
資産除去債務	34	34
その他	432	343
固定負債合計	3,577	3,036
負債合計	22,010	17,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,098	2,122
資本剰余金	2,091	2,114
利益剰余金	42,629	43,096
自己株式	△41	△277
株主資本合計	46,778	47,056
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	584	607
為替換算調整勘定	△221	1,701
退職給付に係る調整累計額	694	658
その他の包括利益累計額合計	1,057	2,967
新株予約権	155	125
非支配株主持分	304	396
純資産合計	48,296	50,545
負債純資産合計	70,306	68,323

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	21,648	21,919
売上原価	17,443	17,945
売上総利益	4,205	3,973
販売費及び一般管理費	3,890	3,649
営業利益	314	323
営業外収益		
受取利息	23	27
受取配当金	28	27
為替差益	344	1,005
持分法による投資利益	295	230
補助金収入	39	101
その他	34	56
営業外収益合計	766	1,448
営業外費用		
支払利息	16	18
社債利息	—	0
減価償却費	1	78
その他	5	8
営業外費用合計	24	104
経常利益	1,057	1,667
特別利益		
固定資産売却益	664	0
投資有価証券売却益	3	3
子会社清算益	—	291
特別利益合計	667	295
特別損失		
固定資産売却損	3	0
固定資産除却損	13	13
減損損失	3	0
事業整理損	180	—
特別損失合計	201	13
税金等調整前四半期純利益	1,523	1,949
法人税等	△192	742
四半期純利益	1,716	1,206
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	62
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,683	1,144

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,716	1,206
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	74	22
為替換算調整勘定	393	803
退職給付に係る調整額	△27	△36
持分法適用会社に対する持分相当額	638	1,162
その他の包括利益合計	1,080	1,952
四半期包括利益	2,796	3,159
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,749	3,054
非支配株主に係る四半期包括利益	47	104

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について、重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。